



新宿区

賑わい都市新宿の創造 東京オリンピック・パラリンピック関連事業

平成28年第1回区議会定例会
新宿区長定例記者会見資料
平成28年2月17日(水)

事業名	2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた 来街者の受入れ環境整備	予算(案)の概要	120・125・ 148・149	ページ
予算額	96,344千円 (新規・拡充) (前年度予算額 46,000千円)			
取材先	地域文化部文化観光課長 橋本 (電話 03-5273-3807) 都市計画部都市計画課長 田中 (電話 03-5273-3543)			

国際観光都市・新宿としてのブランド力の向上

2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、外国人旅行者をはじめ来街者が、安心して快適に新宿の観光を楽しめるよう、ソフト・ハード両面から『おもてなし』の基盤整備を進めていきます。

新宿フリーWi-Fiの整備 【17,143千円】

【ロゴイメージ】



区内の特に乗降客数の多い主要駅にWi-Fi環境を整備し、利便性を高めるとともに、新宿観光振興協会が運用するWi-Fi用ポータルサイトを活用して、新宿の魅力を発信し、区内各地への回遊性を高め、賑わいを創出していきます。

平成27年度中に整備する新宿駅周辺18基に加え、平成28年度は新たに区内主要駅周辺地域への設置に取り組みます。(6基程度)

【展開イメージ】



Wi-Fi用ポータルサイト



新宿観光振興協会による地域と連携した魅力的なコンテンツ

4言語

エリア別観光情報

最新のイベント

旬の地域情報

グルメ情報

ショッピング情報

商店街の情報

アート情報

その他観光情報

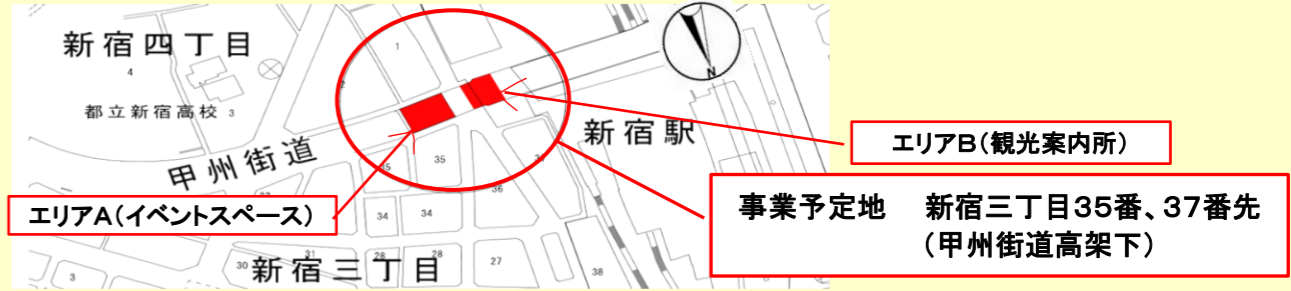
広く発信

*画面はイメージです。

観光案内所の整備 【63,736千円】

国の整備事業に伴い、新宿駅東南口の甲州街道高架下にてできる空間に、観光案内所を整備します。また、プロポーザルで選定した事業者が、合わせてイベントスペースを整備し、東南口に新たな賑わいを創出します。

- 運営開始 平成28年秋以降
- 運営主体 官民連携して新宿の魅力を発信している新宿観光振興協会が運営
- 主な内容 多言語による窓口案内、観光マップ等の配布、利用者用PC・Wi-Fiの提供等



観光案内標識の整備 【15,465千円】

新宿を訪れる来街者が円滑に目的地を目指せるよう、東京都と連携して、新宿駅周辺等の既設案内標識について、最新の地図情報やユニバーサルデザイン等に配慮した内容に更新するとともに、新たに5基を設置し、来街者の利便性の向上を図ります。

- 既設標識の盤面更新 新宿駅周辺 15基
- 標識の新設 新宿駅周辺 5基
- 平成29年度に向けた他エリアでの新規設置箇所の調査・検討

*「新宿ターミナル協議会」における検討結果等を踏まえて、整備時期、内容等を変更する場合があります。



既設案内標識